

逗子市議会における暴行行為の真相を究明し、再発防止を求める陳情

陳情の趣旨

平成24年10月22日に開催された逗子市議会総務常任委員会の所管事務調査において現職の逗子市議会議員による暴行事件について、真相を究明することが再発防止の端緒であり、議会の自浄作用の根本であることは論を待ちません。

市民の代表たる議員が、議会での建設的な議論ではなく、暴力に訴えることは、最低の行為であり、言論の府である議会としてはあってはならないことです。

逗子市議会におかれましては、この暴行事件の真相を究明し、暴力行為を働く議員に対して、例えば辞職勧告決議を行うなど、自浄作用を発揮することを切に望みます。

暴行事件を隠蔽することなく、市民に開かれた議会の場で、公正明大に議論し、真相究明を行うことを確認することを求めます。

平成24年11月15日

北海道函館市赤川町383 コーポリリー3-102

中村 馨



逗子市議会議長 眞下政次 殿

